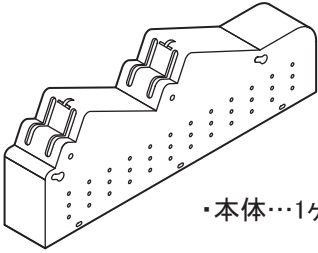
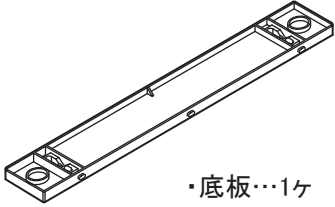
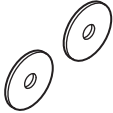

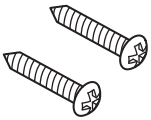


引出し収納用包丁差しⅡ JE6

据付工事説明書

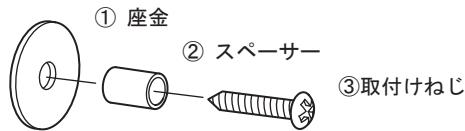
●据付け前にこの据付工事説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してください。

部品明細

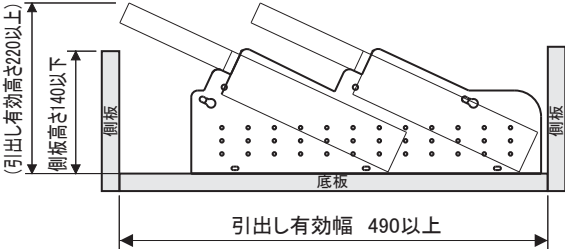
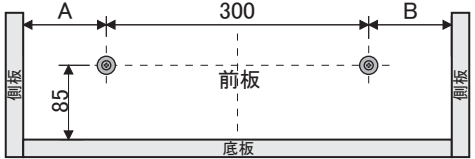
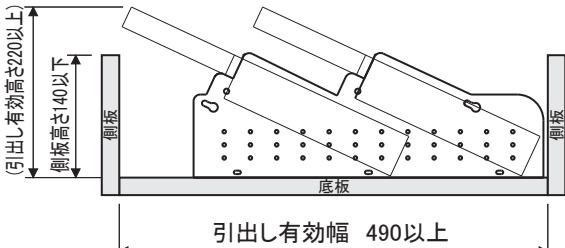
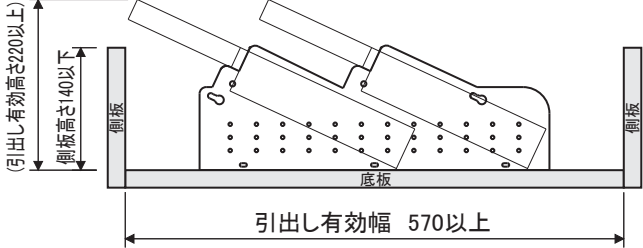
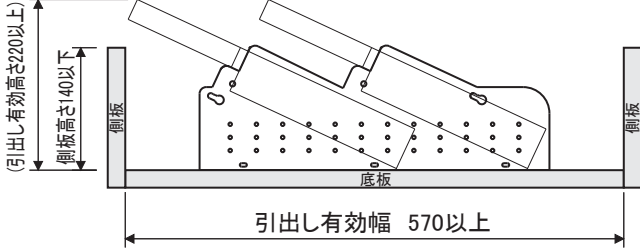
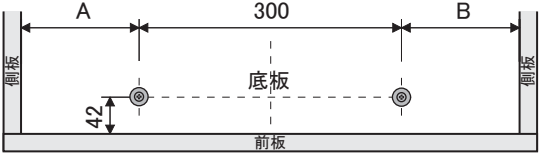
				
・本体…1ヶ	・底板…1ヶ	・座金…2ヶ	・スペーサー…2ヶ	・取付けねじ…2ヶ

据付方法

●引出しの前板または底板に固定ができます。据付位置を確認のうえ下図の手順でねじを取付けてください。



・厚み15mm以上の板に取付けてください。
 ・ねじを取り付ける際は多少座金にアソビがあるくらいが適当です。締付け方がキツイとお客様が製品を脱着する際に、支障をきたす場合があります。
 ・ねじを取付けた後に、容易に脱着可能であるか確認してください。(脱着方法は取扱説明書を参照)

	製品の据付(使用)条件	取付けねじの位置
前板に固定する場合	<p>・左右の向きの付け替えを可能にする場合</p> 	<p>・取付けねじは下記の寸法で前板の中央になること(A=B) またA及びBは95mm以上のこと</p> 
底板に固定する場合	<p>・取付け向きを固定する場合</p> 	<p>・取付け向きが逆の場合は寸法を逆にする</p> 
	<p>・左右の向きの付け替えを可能にする場合</p> 	<p>・取付けねじは下記の寸法で底板の中央になること(A=B) またA及びBは135mm以上のこと</p> 

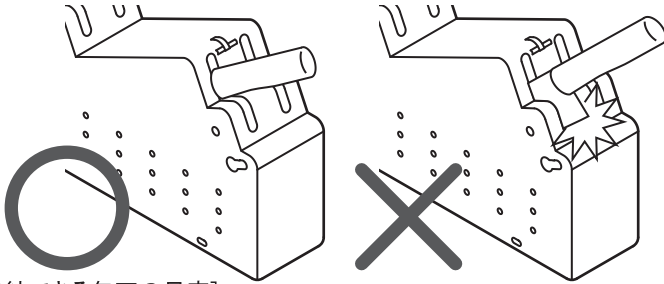
引出し収納用包丁差しⅡ JE6

取扱説明書

●ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

使用方法

⚠ 包丁は図のように正しく収納してください。
不適切な入れ方をすると、刃が収納部より飛び出す恐れがあります。



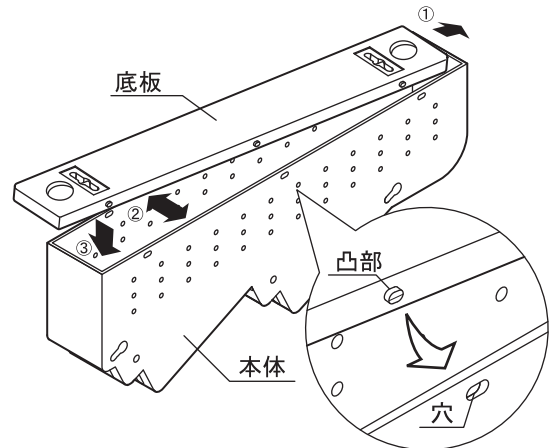
[収納できる包丁の目安]

収納本数	刃渡りの長さ	柄の長さ	刃の厚み
4本	21cmまで	14cmまで	7mmまで

※上記の目安内でも特殊な形状の包丁(和包丁・外国製包丁等)は収納できない場合があります。
※清掃等をする際に、包丁差し本体等の端部で手を切らないようにご注意ください。

組立方法

底板の端部を本体に差し込み、本体を軽く左右に広げながら、底板の6ヶ所の凸部を本体の穴に入れます。

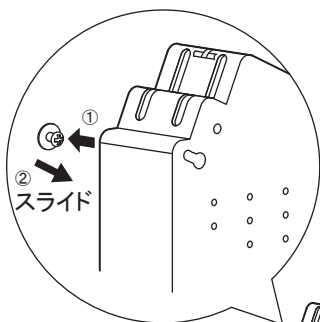


* 組立の際、底板の表裏に注意してください。

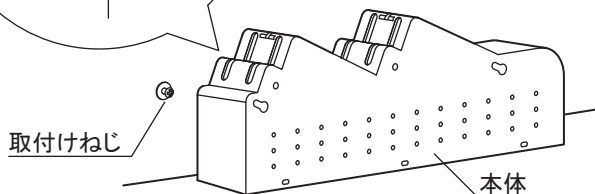
脱着方法

※脱着がキツイ場合は取付けねじを左に半周程度回してゆるめてください。

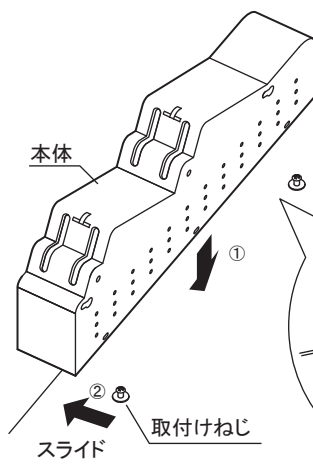
<前板に固定する場合>



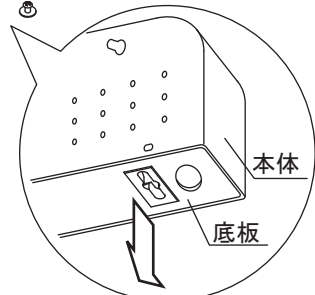
左図のように本体の2ヶ所のカギ型穴部を取付けねじに差し込み、本体を斜め下方に軽くスライドさせると、固定されます。
外す場合は、逆の手順で行ってください。



<底面に固定する場合>



左図のように底板の2ヶ所のカギ型穴部を取付けねじに差し込み、本体を前板方向に軽くスライドさせると、固定されます。
外す場合は、逆の手順で行ってください。



使用上の注意

- 製品を火気のそばや高温になる場所に置かないでください。製品の変形及び変色の原因となります。
- 包丁を収納した状態で、製品を脱着させたり組み立てをしないでください。ケガの原因となります。
- 製品に衝撃的負荷をかけないでください。製品が破損する恐れがあります。

お手入れ方法

- お手入れに際しては中性洗剤をつけた柔らかい布やスポンジで洗い、汚れを落とした後、乾いた布等で水気を拭きとってください。

品質表示

外形寸法／幅400×奥行60×高さ143mm
使用材料／本体・底板:ポリプロピレン

(日本製)

51301/1